

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	17 -	事業名	自主防災活動支援事業	担当部課	くらし文化部 安心安全課
------	------	-----	------------	------	--------------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち		
		分野別項目	1	災害に強いまちをつくる		
		施策の進め方	1	自主防災組織の確立		
	まちづくり 行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～		
		政策分類	49	自主防災用機材の貸与		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ①自主防災組織を設立した地区及び設立を目指す地区が行う自主防災活動を支援する。 自主防災組織や自治会等からの防災講習会の申込に基づき、市職員及び防災関連団体(防災ボランティア、日赤、消防団等)を派遣し、各地区で防災講習会を実施する。 ②新たに自主防災組織の設立を目指す地区について、自治会単位での防災講習会または防災訓練を年間3回以上実施、参加者が概ね世帯数の3分の1以上又は30人以上、などの一定の条件を満たした場合に、防災倉庫及び防災資機材を貸与する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 自主防災組織、自治会等				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 防災意識を高めてもらうとともに、地域の絆を深め、地域防災力の高いまちを目指す。				
	事業を構成する事務事業	① 防災講習会実施事業	拡充	④		
	② 自主防災資機材貸与事業	改善・見直し	⑤			
	③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)	千円	決算	予算			
実績							3,215
人件費(B)	千円	決算					10,311
総コスト(A)+(B)	千円	決算					16,726

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A 参加者数	人	目標			2,164	2,279	
			実績	-	-	2,279	2,690	
	B 貸与割合	%	目標			100.0	100.0	
実績			-	-	100.0	100.0		
C			目標					
			実績					

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A 防災意識の向上を確認するため、自主防災講習会への参加者数の総計。(前年度実績を目標値とする。)

B 前年度に、倉庫及び資機材貸与の要望があった自治会に対し、実際に貸与した割合。

C

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 全国の市町村で同様に自主防災活動の支援を実施している。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 近年は、参加者数及び組織率について実績値が目標値を上回っているが、今後も引き続き参加者の増加、組織率の向上に向けて事業を実施していく。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 組織率の向上も課題ではあるが、活動の実績がない組織もあるため、継続して活動が出来るよう啓発していく必要がある。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後も引き続き自主防災活動を援助していきたい。 なお、将来的には、市職員に頼らず講習会を実施できるように防災リーダーの育成などをしていきたい。 防災講習会の実施を促進し、貸与条件を満たす地区を増やすことで今後も組織率の向上を目指す。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	自主防災活動支援事業									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

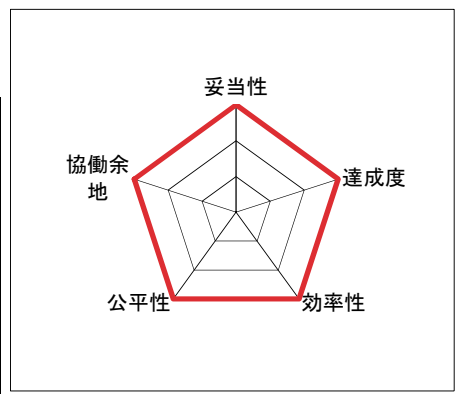
番号	①	事務事業名	防災講習会実施事業									
----	---	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 自治会等地元組織を対象に、消防署、消防団等様々な団体との連携を図りながら、防災講習会を実施する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 災害に強い自治組織を育成する。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				0
		決算				0

6. 今後の方向性

拡充

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
参加者数	人	目標			2,164	2,279	
		実績	-	-	2,279	2,690	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

講習会メニューの充実や、実施していない自治会に対しての啓発方法の検討が必要。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業名 自主防災活動支援事業

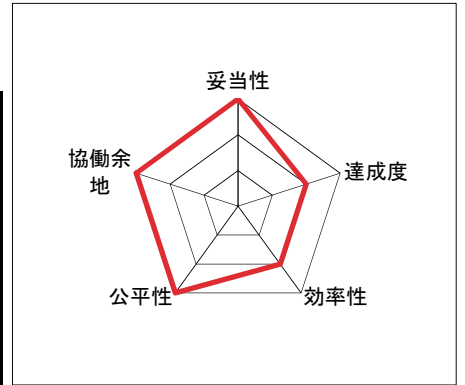
番号	②	事務事業名	自主防災資機材貸与事業									
----	---	-------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 1年間のうちに、1回30人以上の防災講習会を3回実施した自主防災会へ防災倉庫及び防災資機材の貸与を行う。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域における自発的な防災意識の向上。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				3,200
		決算				3,215

6. 今後の方向性

改善・見直し

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
貸与割合	%	目標			100.0	100.0	
		実績	—	—	100.0	100.0	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
自主防災倉庫設置後の資機材の自主点検や継続的な活動がなされていない組織があるため、継続的な活動を啓発していく必要がある。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)